

# 人と人がふれあう 住みやすいまち



第8地区まちづくり委員会

## 第8地区 まちづくり計画

### はじめに

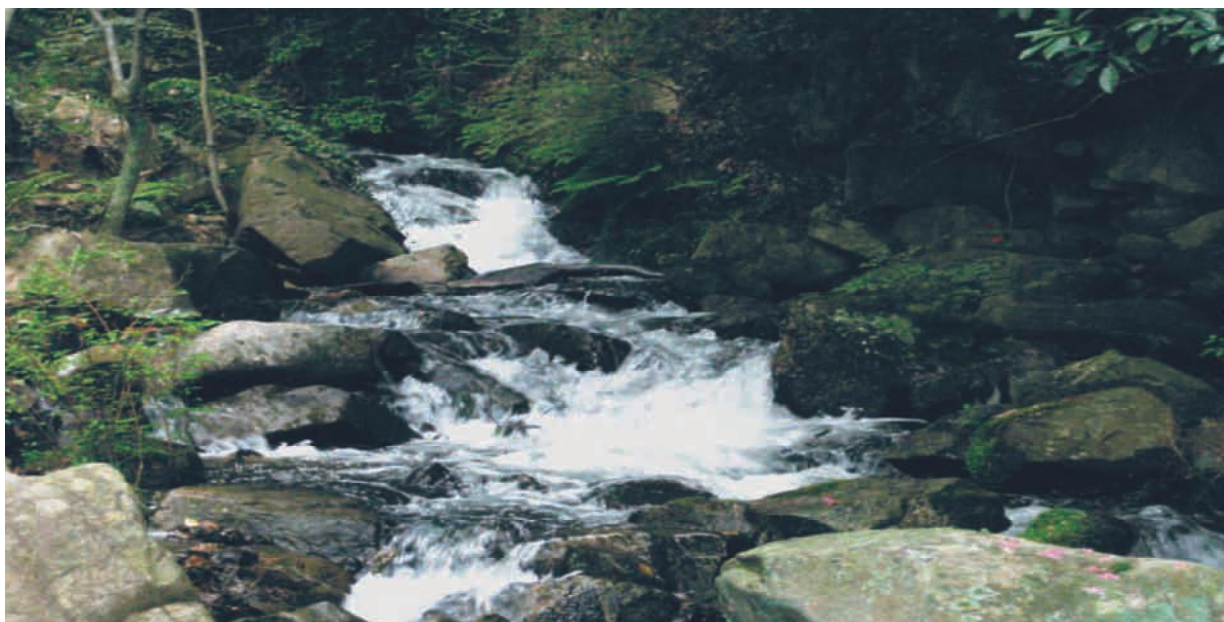
第8地区まちづくり委員会では、まちづくり計画策定にあたり、さまざまな視点から地域を見直し、現況把握に努めました。また、ワークショップの開催など多くの住民の方に参加・協力を頂きながら、地域の良いところや問題点を洗い出し、地域の歴史を調べるなど、改めて地域に関心を深めるきっかけづくりとなりました。

また、地域内の各種団体の皆様のご協力により、まちづくり計画を策定することが出来ました。

今後は、この地域の恵まれた自然環境を大切に“人と人とがふれあう住みやすいまち”を目指して、自治会連合会とともに第8地区社会福祉協議会事業の支援を行いながら、住民主体のまちづくりに取り組んで参りますので、地域の皆様には、これまで以上にご理解とご協力頂きますようお願い申し上げます。

第8地区まちづくり委員会

会長 中田 清和



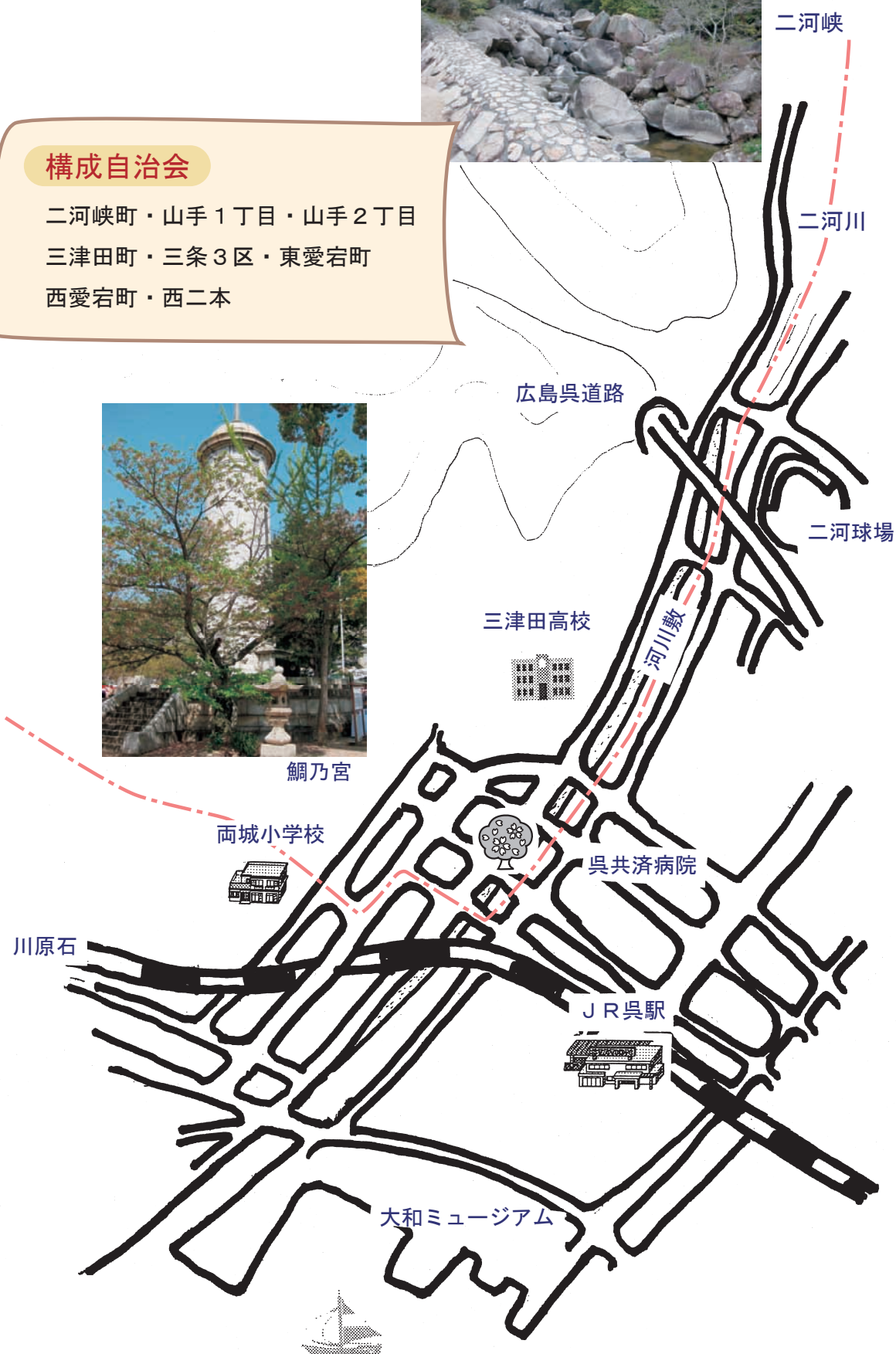
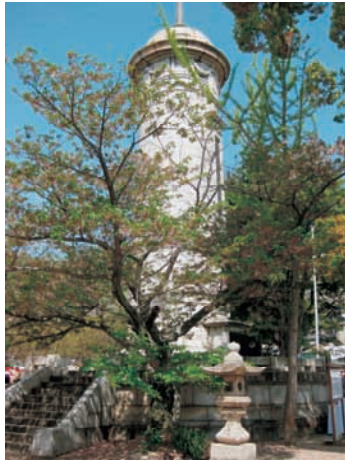


# 第8地区 地域図



## 構成自治会

二河峡町・山手1丁目・山手2丁目  
三津田町・三条3区・東愛宕町  
西愛宕町・西二本



## 計画の基本課題

第8地区（二河峡町自治会・山手1丁目自治会・山手2丁目自治会・三津田町自治会・三条3区自治会・東愛宕町自治会・西愛宕町自治会・西二本自治会）は、JR呉駅からも比較的近い距離にあり、市役所や総合病院、デパートなどの商業施設も地域外ではあるが、近郊に整っており居住区としての利便性は高く、古くから賑わいのある地域であった。一方で、近年は地域内の小売店や身近な商店街は閑散とした状況に陥っている。

自治会を中心として地域内はまとまっているが、多くの地域に見られるように、各種団体を含め、団体の運営や地域行事は比較的年齢の高い世代や女性に依存する割合がかなり高く、若年層の参加が望まれるところである。

東は二河川を臨み、背後は緑の山々に包まれた地域であり、二級峡など緑も豊かで静かな住宅地が続いています。二河川にはホタルやトンボが飛び交うなど、市の中心部でありながら自然にも恵まれた地域でもある。しかしながら、平坦地が少なく急傾斜地にも家々が建ち並んでおり、地域内の幹線となる道路整備が遅れており、加えて狭隘な路地が複雑に入り組んでいるため、高齢者世帯が増えている現状では、日常生活や緊急自動車等の通行にも不便を感じている。

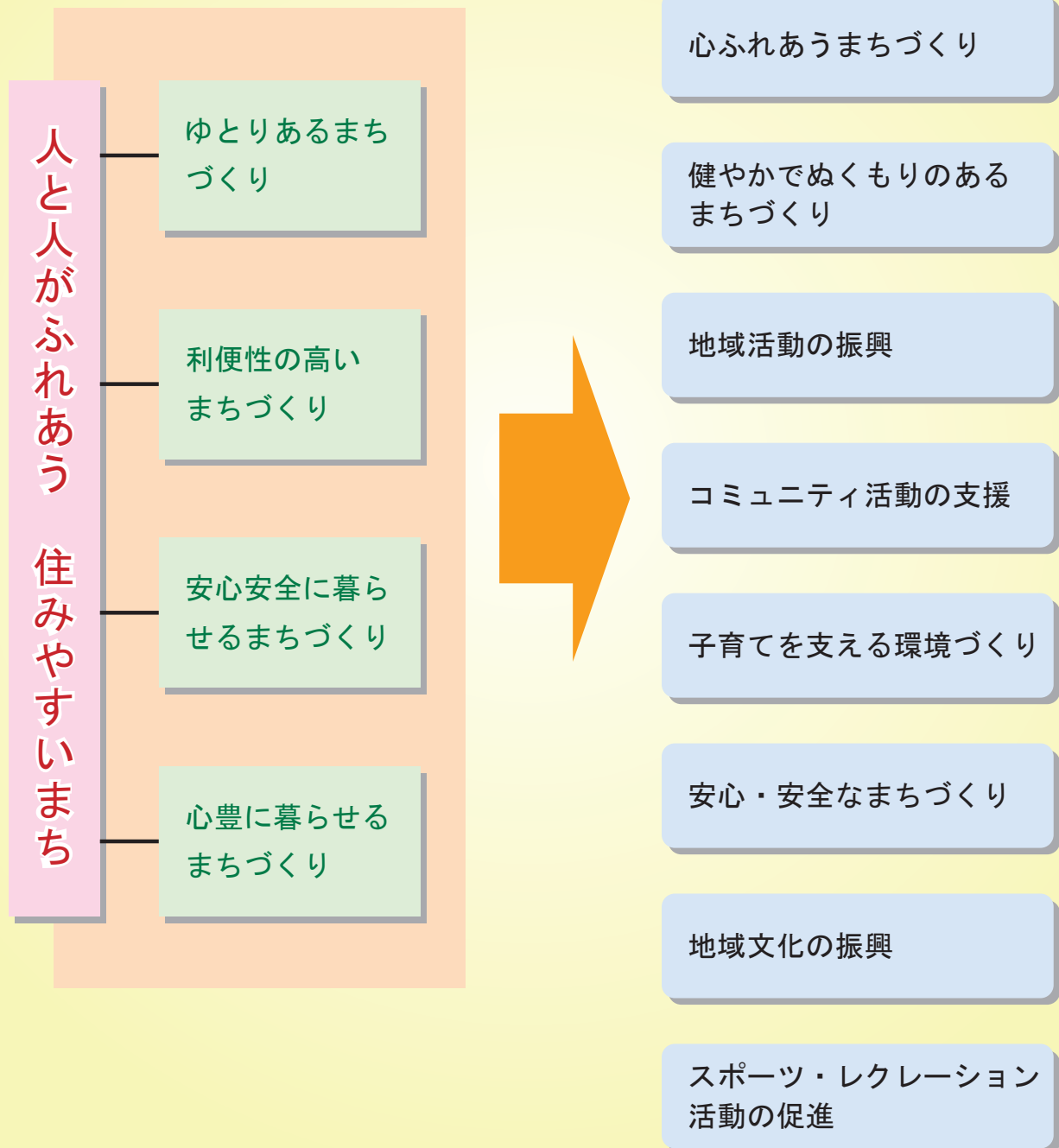
この様な中、防犯や防災面の対策や交通安全、住環境整備など、今後地域が取り組むべき課題は多く、安全・安心でゆとりと潤いの感じられる住環境を守り育て、次世代に残して行くことが我々に課せられた使命であると思います。





## まちづくりの基本方向

“ 緑と水と人と（住民参加のまちづくり）”



## I 地域を支える4本の樹

### ゆとりあるまちづくり(自然保全)の樹

◎二河川と山の緑を活用しながら、美しい自然環境を保ち、魅力溢れるまちづくりを目指します。

- 緑や河川を活かした地域の魅力づくりの創出を推進する。
- 河川敷を地域の憩いの場として位置づけると共に、親しみのある水辺として保全と活用を推進します。
- 緑の保全と散策道の整備等を推進します。

### 利便性の高い快適なまちづくり(交通環境整備)の樹

◎生活の利便性や快適性の向上を図るため、道路環境整備と商店街の活性化を目指します。

◎安全性の向上に資する道路環境の改善に取組み、バス交通を含め、住民の移動にかかる利便性の向上を図るため幅広い検討を進める必要があります。

- 急傾斜地には手すり等を整備し利用者に優しい環境整備に努めます。
- 地域住民の生活形態にあわせた商店づくりの検討が必要です。

### 安心・安全に暮らせるまちづくり(防犯・防災の向上)の樹

◎地域住民が安心・安全に暮らせるまちを目指し、防災・防犯活動を推進させ、地域の一体感の醸成に努めていきます。

◎若い世代の定住意向が低くなっており、子どもが安心安全に育てられるまちとしていくための仕組みづくりなどに取り組みます。

地域内の安全性を維持向上させるため、防犯パトロールを始め各種取組を推進します。

- 災害時等における避難ルートの周知と情報伝達、安否確認。
- 自治会や民生委員、消防団等との連携をとり地域内住民間での協力態勢の推進。
- 地域内パトロールや声掛けの強化推進。
- 自治会有線放送の活用と奨励・支援。



## 心豊かに暮らせるまちづくり（コミュニティ・相互扶助）の樹

- ◎自治会連合会を中心とした住民組織を活用しながら、更なる地域コミュニティの活性化を図り、子どもから高齢者まで互いに参加・協力し、支え合う住民参加のまちづくりを目指します。
- ◎高齢者世帯が多く、また高台に居を構えている世帯も多く、災害時や緊急時の安否確認や移動等、地域として情報の共有と助け合いなど、相互扶助を推進します。

- 世代間交流の推進。
- 子ども達への声掛け運動の推奨。
- 地域内行事や各種団体活動等の情報発信。
- 自治会活動を始め、各種団体の活動や地域内行事の充実・推進。
- 地域内コミュニティの推進。



## Ⅱ 現状と方針

### 緑と水辺（地域で守り育て、うるおいある緑と水辺づくり）

地域内には二河峡や二河川河川敷など、うるおいの感じられる自然公園がありますが、手入れの行き届いていない園地もあり、公園の美化やマナーの向上、二河川に親しむ取組など自然環境を守り育てるまちを目指します。

- 公園の活用と美化活動の実施
- 二河峡の保全
- 二河川河川敷の環境整備
- 親水域の保全整備
- マナー向上運動の推進



- ・公園の維持管理方法の検討・協議と地域ぐるみでの美化活動に務めます。
- ・二河川と緑を活用しながら、美しい自然環境を保ち、魅力溢れるまちづくりを目指します。
- ・桜並木を保全するため、追肥や植樹などを行い、桜並木が維持できる仕組みの検討を進めます。
- ・空き地や公園などを地域ぐるみで管理し、定期的な清掃活動や花の植え替え等を行い美化活動に努めるとともに、地域の公園であるという意識を高め、憩いとふれあいの場となるよう推進します。
- ・災害時においては、地域内公園を一時避難場所とし、防災救急器具の保管や防災訓練の実施場所としての活用整備に務めます。



- ・地域にうるおいを与えている二河川を守るため、小中学校の子どもや三津田高校とも協力し、水生昆虫などの生き物調査、水質調査、清掃活動、歴史学習を進めるなど、二河川に対する愛着を育てていきます。
- ・二河川に親しむ環境を守り育てるため、河川敷や河川に降りる階段等の整備を図り、親水域づくりに努めるとともに、生き物の生息環境に配慮した環境保全についても、地域と行政とがともに推進できるよう検討して行きます。

## 生活道路の環境整備

地域内には坂道が多く、加えて狭隘であり、すれ違いにも支障を来している。また、幹線道路に歩行者安全対策を講じるなど、安全施設の効果的な整備や地域ぐるみで安全教育に取り組むとともに、安心して通行できる道づくりを目指します。

地域内には狭く見通しの利かない生活道路が多く、また歩道の整備が充分とは言えず、加えて坂道も多く、高齢化の進行とともに、ミニ循環バスなど交通アクセスが、今後地域課題となる可能性が高いため、安全性の向上に資する道路環境の改善に取り組み、バス交通を含め、住民の移動にかかる利便性の向上を図るため幅広い検討を進める必要があります。

- 生活道路としての機能性・安全性の向上
- 狭隘道路の改善を促進
- 側溝への蓋掛けなど歩行可能空間の確保
- ガードパイプなど交通安全施設の整備を進め、歩行者の安全確保

## 地域コミュニティの醸成

少子高齢化の進行により、地域の生活を取り巻く社会環境も変化しており、地域住民の価値観も「物の豊かさから心の豊かさへ」移行していく中で、住民主体の新たなまちづくりが期待されており、住民相互の豊かな人間関係の構築が求められています。

人間性豊かなふれあいのある地域社会の形成を目指し、地域コミュニティ活動を総合的に支援し、地域住民が主体となったまちづくりや地域自治の推進とともに、安心・安全で優れた生活環境、文化的な環境、豊かなコミュニティ社会の形成など、心あたたまるまちづくりを地域に向けて、地域が一体となって取り組んで行く必要があります。

- 地域活動の活性化
- 交流事業の推進と団体間の連携
- 相互扶助の推進



## Ⅲ 今後の課題と施策の展開

### ゆとりのある住みよいまちづくりの推進

水や緑など恵まれた自然を貴重な財産として将来に引き継ぐため、河川敷きや二河峡など恵まれた自然環境の保全や再生を図るとともに、地域住民に安らぎを与える良好な親水域を守り活用していきます。

★河川敷清掃活動・二河峡ウォーキング・生態観察(水生昆虫) など

### 心ふれあうまちづくりの推進

市民それぞれが行政と一体となって地域社会の運営に主体的に関わりを持つことが求められおり、自治会等のコミュニティ組織のより一層の活性化を図る中で、地域の愛着と誇りを持ち、まちづくり活動への積極的な参画を促進します。

★夏まつり・世代間交流事業(親睦会)・神明祭など

### ぬくもりの感じられるまちづくりの推進

各種団体の地域活動への支援を強化し、憩いと安らぎを感じる人にやさしい地域づくりを推進します。

★ふれあいサロン事業・敬老会・花いっぱい運動など

### 地域活動の振興

自治会等への未加入者が増加傾向にあり、地域コミュニティ活動への参画者も減るなど、地域社会への帰属意識や連帯感が希薄になりつつあります。自治会等の地域活動団体は、地域コミュニティの核となる存在であり、そこに根付く地域コミュニティ意識の醸成は、これからの少子高齢社会に期待されており、自治会を中心とした地域の連帯や助け合いを基礎としたまちづくりを推進します。

★一斉清掃・公園清掃・声掛け運動など

### コミュニティ活動への支援

地域における世代を越えた住民相互のふれあい交流の場やコミュニケーションづくりを行う場や機会を設けるとともに、自治会・女性会など各種団体によるコミュニティ活動を活発化するため、団体間の連携を強化していきます。

★研修会・自治会や地区社協をはじめとした各種団体の支援など

## 地域で子どもと子育てを支える環境づくり

核家族化が進み、近隣関係の希薄化も相まって、子育て家族の不安や心理的・経済的身体的な負担が高まるとともに、地域の中での孤立化の問題も生じており、地域ぐるみでの支援を推進する必要があります。

地域全体で子育てを支援していくとともに、核家族化や女性の社会参画に伴い、子育て情報の適切な提供が求められています。

子どもを安心して生み育てる事が出来るよう、地域で子育てを支援する環境づくりを進めます。

### ★子どもキャンプ・声掛け運動など

## 安心・安全なまちづくり

犯罪のない安全な生活環境づくりを目指し、防犯意識の啓発や自主的な防犯活動への支援を推進し、ちょっとパトロールなど安全パトロールの実施と共に防犯意識の高揚を図ります。

- ・登下校時における安全パトロールや地域ぐるみでの声掛け運動を推進するとともに、子ども会などを通じて健全な遊びやスポーツレクリエーション活動を促進し、地域の連帯感の醸成に努めます。

また、各地区における防犯パトロールなどの活動が犯罪抑止力につながるため、防犯連合会を中心として地域内活動を促進します。

- ・防犯活動組織の育成のため、所轄警察とも連携し防犯教室の開催等、地域防犯活動の支援を行います。
- ・自治会回覧版や掲示板等により、情報を提供するとともに、緊急性の高い情報に対しては、自治会有線放送設備を活用し、地域内住民に周知を図ります。

### ★防犯パトロール・交通安全啓発活動など

## 地域文化活動の振興

呉音頭の伝承など各地区の伝統芸能や祭り、郷土史、食文化や遊び等の伝統文化の記録・保存・伝承を図ります。

### ★伝統文化継承活動など

## スポーツレクリエーション活動の促進

スポーツ・レクリエーション活動を促進し、地域住民の健康づくりや体力づくりを増進し、生涯を通じたスポーツ活動を推奨・支援していきます。

### ★ソフトボール大会・町民運動会など



## まちづくり計画策定経緯

事業名	事業内容	実施時期
まちづくり計画 策定準備会	呉市（地域協働課）主催のまちづくり 計画策定研修会及び先進地視察へ参加。	H.20年6月～ 7月（4回）
各種団体協議・計 画策定準備（意見・ 要望等集約）	各種団体等と「まちづくり」に関する 協議・調整を行い、地域としての一体 感の醸成を目指し、文化や地域行事の 継承と地域資源の保全・活用とともに、 新たな地域の魅力の創造と地域課題の 抽出を行う。	H.20年8月～ H.21年1月
まちづくり委員会	まちづくり計画書素案について協議。 新規事業の提案。（検討）	2月 3月
	計画書案の審議・検討 （21年度主要事業の検討・承認。 呉音頭普及部会設置及び計画書案へ の反映）	4月
各種団体協議	新規事業及び21年度主要事業審議 （意見集約・調整）	4月
	呉音頭普及部会発足	4月
まちづくり委員会	計画書案承認	5月
講演会開催	各種団体等を対象とした講演会の開催 し、まちづくりに対する連帯感と気運 の高揚を図る。 （計画書配布）	6月

## 第8地区 まちづくり委員会

(H.21.5.1現在)

職名	氏名	構成団体及び職名
会長	中田 清和	三津田町自治会長 (地区連合会長)
副会長	林 一彦	二河峡町自治会長
会計	高橋 悦子	元民生委員児童委員協議会会長
監事	四ノ宮 尚次	山手1丁目自治会長
監事	打越 信行	東愛宕町自治会長
委員	東 道介	山手2丁目自治会長
委員	宮中 勇	三条3区自治会長
委員	前田 幸二	西愛宕町自治会長
委員	三原 寛治	西二本自治会長
委員	中島 司朗	民生児童委員協議会会長
委員	中田 貢	老人クラブ連合会長
委員	永島 修	三津田百寿会会長

## 第8地区 自治会連合会

(H.21.5.1現在)

職名	氏名	地区自治会名
会長	中田 清和	三津田町自治会長
副会長	打越 信行	東愛宕町自治会長
監査	三原 寛治	西二本自治会長
	林 一彦	二河峡町自治会長
	四ノ宮 尚次	山手1丁目自治会長
	東 道介	山手2丁目自治会長
	宮中 勇	三条3区自治会長
	前田 幸二	西愛宕町自治会長
会計	高橋 悦子	三条3区自治会

### その他の主な部会

女性部 青年団 消防団 子ども会 老人会  
 運動推進協議会 鯛乃宮会 呉音頭普及部会

## 第8地区 社会福祉協議会

(H.21. 5. 1現在)

職名	氏名	所属団体及び職名
会長	中田 清和	自治連合会会長
副会長	打越 信行	東愛宕町自治会長
副会長	中島 司朗	民生児童委員協議会会長
副会長	中田 貢	老人クラブ連合会会長
顧問	森下 惟至	元西愛宕町自治会長
会計	伊藤 章子	民生児童委員
専務	高橋 悦子	三条三区自治会
監査	林 一彦	二河峡町自治会長
監査	宮中 勇	三条三区自治会長
常任理事	東 道介	山手2丁目自治会長
常任理事	四ノ宮 尚次	山手1丁目自治会長
常任理事	前田 幸二	西愛宕町自治会長
常任理事	三原 寛治	西二本自治会長
常任理事	三宅 純子	赤十字奉仕団三条分団分団長
常任理事	惣前 保	山手百寿会会長
常任理事	井城 皓好	東愛宕百寿会会長
常任理事	浜井 龍聿	西愛宕百寿会会長
常任理事	永島 修	三津田百寿会会長
常任理事	陣山 一江	民生児童委員
常任理事	向井 則子	民生児童委員
常任理事	松浦 泰三	民生児童委員
常任理事	長谷川 照美	民生児童委員
常任理事	大世渡 寿子	民生児童委員
常任理事	垣村 なをみ	民生児童委員
常任理事	又場 良子	民生児童委員
常任理事	桐山 吟子	民生児童委員
常任理事	三原 輝子	民生児童委員
常任理事	檜垣 千淑	民生児童委員
常任理事	前田 久仁子	民生児童委員
理事	宮部 博教	二河峡町自治会副会長
理事	水原 和義	山手2丁目自治会副会長
理事	倉員 弘明	東愛宕町自治会副会長
理事	亀井 哲夫	西二本自治会副会長
理事	山本 明史	運動推進協議会会長
理事	井城 富士子	運動推進協議会副会長



まちづくり委員会が支援する  
地域の主要事業

事業名	実施時期	主要実施団体
ソフトボール大会	6月	自治会（西体協）
一斉清掃	6月	公衆衛生協議会
歩け歩け運動	7月・8月	運動推進協議会
子どもキャンプ	7月	子ども会
ふれあい体操	8月	老人クラブ連合会
夏まつり	8月	地区社会福祉協議会
敬老会	9月	地区社会福祉協議会
町民運動会	9月	自治会（西体協）
囲碁・将棋大会	10月	自治会
文化祭（作品展）	11月	地区社会福祉協議会
カラオケ大会	未定	地区社会福祉協議会
親睦会（交流事業）	11月	地区社会福祉協議会
二河峡ウオーキング	第3土曜日	運動推進協議会
ロードレース	12月	西体協
神明祭（とんど）	1月	地区社会福祉協議会
防犯パトロール	通年	防犯連合会
交通安全けいはつ活動	通年	交通安全推進協議会
河川敷清掃活動	通年	自治会
伝統文化継承活動	第2・第4土曜日	呉音頭普及部会
餅つき	1月	自治会（山手1丁目）
ふれあいサロン	通年	自治会
ごみ出し啓発活動	通年	公衆衛生推進協議会

など

この支援事業は、自治連合会を始め地区社協など地域の各種団体の方々と協議しながら、事業の見直しを含め、毎年検討していきます。

